

会員会社紹介

富士電機株式会社

技術開発本部 デジタルイノベーション研究所
梅崎 一也



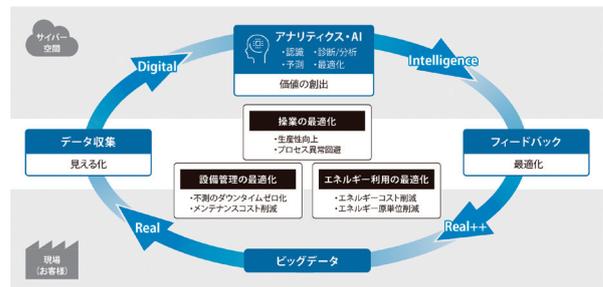
富士電機は、1923年8月29日 日本の「古河電気工業」と、ドイツの「シーメンス社」との資本・技術提携により設立されました。社名の「富士」は、古河の『ふ』とシーメンスの『し』をとり、また日本一の富士山を表象したものです。創業以来、エネルギー・環境技術の革新を追求し、産業・社会インフラの分野で、広く世の中に貢献してまいりました。

電気情報通信技術との関わりとしては、創業初期には電話機（いわゆる黒電話）を製造していました。その後は、遠隔監視制御や遠隔検針などでの利用が主でしたが、最近ではIoTやDXの普及・発展と共により積極的に活用を進めています。

現在、富士電機は、IoTを活用したシステムソリューション「Promizer」を提供しています。Promizerは「Promise（約束）を可能にするもの」という意味の造語で、お客様への価値提供に向けて共に歩むことを約束するという思いが込められています。コンポーネントにエンジニアリング、サービス、最適制御

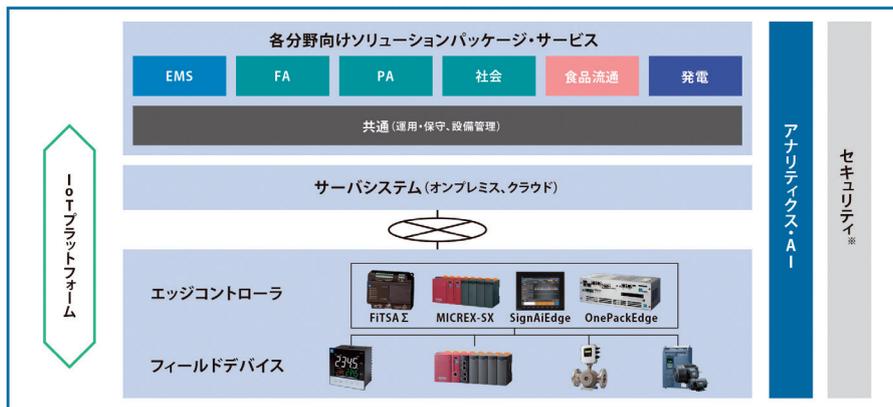
を組み合わせ、新たな価値を創造して、お客様の課題解決に貢献します。

富士電機のIoTコンセプトは「Small, Quick Start & Spiral-up」です。素早く始め、着実な効果を挙げ、継続的な拡充へとつなげていきます。フィールドデバイスとアナリティクス・AIを強みにお客様に価値をご提供します。



今後とも、TTC活動に継続して参画し、IoTなどを活用した製品・サービスの提供を通じて、関連標準の普及、市場拡大に貢献していきたいと考えております。

Promizerのアーキテクチャ



EMS: Energy Management System

※国際標準に基づく最新セキュリティでシステムを保護